



文化の秋、食欲の秋 そしてスポーツの秋



今年はお盆を過ぎた頃から一
に秋の涼しさを感じ、「夏の別れ」
も早かったような気がします。
秋といえば町内の各小学校や各
区で運動会が行われるシーズン。
九月二十二日、みんなの願いが天
に通じ、台風十七号の不安を吹き
飛ばして運動会日和の快晴とな
りました。

色見小学校 運動会から

台風17号を吹き飛ばして



町民憲章

1. 水と緑と土のにおい、いっぱいの住みよい町にします。
2. 伝統を重んじ、文化の薫る潤いのある町にします。
3. 老人を大切にし、子どもの夢を育て幸せな町にします。
4. 勤労を尊び、産業を振興し活力のある町にします。
5. スポーツに親しみ、心身をきたえ健全な町にします。



PUBLIC INFORMATION



色見保育園の子どもたちが九
月九日の午前中、ぶどう狩りを
体験しました。これは保護者会
の佐藤富朗さん宅のぶどう園の
招待で出かけていったものです。
子どもたちはおいしいぶどうな
どにニッコリ。実のとり方を
習って一人ひとりが挑戦。
手が届かない所は手伝ってもら
いながら、みんな上手にとっ
ていました。その後はお口いっ
ぱいになるほどの大きな巨峰を、
おいしそうに食べて楽しい一日
を過ごしました。



楽しいぶどう狩り



撮影は慣れましたか？
「最初の頃には比べると緊張が少しほぐれた気がします。
子どもたちや俳優さん、そして中山監督やスタッフ
の皆さんとの人間的なふれあひから、学ぶことが多
いですね。」

俳優の皆さんは優しいですか？
「はい。メイクの仕方や演技指導など、優しく教えて
いただいています。教わることはたくさん。とって
も勉強になります。」

先月号でお知らせした帰省シ
ーンの続きとして、八月二十七
日に高森駅とトロッコ列車を使
った撮影が行われました。
この日は楽しい夏休みもいよ
いよあと少し。という中で、
乗車してきた子どもたちにとっ
てはトロッコ列車への乗車が最
後の夏の思い出の日。
撮影がある日、みんな
ビックリ。役中の淑子が教え子
たちに寄せる心配りと心残り共
に、乗ってきた子どもたちの「写
るかな？」の期待も乗せて、
トロッコ列車は静かに出発して
行きました。
撮影は車内と車外からなど、
トロッコ列車二往復の間に、一
日かけて念入りに行われました。

高森駅とトロッコ列車で淑子の帰省シーン撮影



阿蘇の文化・自然情愛を全国に発信 『原野の子ら』撮影現場から



金婚ご夫婦表彰

おめでとう ございます

次の12組のご夫婦が熊本日日新聞社から結婚50年の表彰を受けられ、町から表彰状を伝達しました。



今村 千之さん (83)
フ子さん (74)
(高森・昭和)



本田 結さん (78)
ケサ子さん (68)
(高森・昭和)



篠田 武重さん (76)
イクエさん (70)
(高森・昭和)



林 輝美さん (73)
ヒサエさん (71)
(高森・横町)



芹口 秋由さん (71)
ツギ子さん (76)
(草部・社倉)



岩下 信夫さん (75)
縫子さん (72)
(色見・戸狩)



津留 康郎さん (78)
ノブさん (69)
(高森・津留)



谷川 武文さん (81)
ツヨエさん (72)
(高森・横町)



後藤 深さん (73)
不思議さん (67)
(河原・河原)



進 正弘さん (81)
スミさん (81)
(津留・下町)



阿南 鉄夫さん (75)
俊子さん (73)
(中・祭場)



富永 一男さん (73)
ヒサエさん (68)
(菅山・水迫)

九月十九日、本町の住吉ミツエさん(色見・中園)がめでたく百歳を迎えられるお祝いとして、総理大臣と熊本県知事から表彰を受けられました。

住吉さんは明治三十年三月二十日生まれ。現在、特別養護老人ホーム「梅香苑」に入苑中ですが、足腰は弱っておられるものの、記憶も確か、食事何でも食べられてとてもお元気です。

歌を歌うのが大好きという住吉さん。表彰状を熊本県阿

住吉ミツエさん百歳の大表彰

おめでとうございます



蘇事務所の上田次長から伝達され、はつきりとしたお声で「ありがとうございます。」と答えられていました。

現在郡内には百歳以上の方が二十名居られ、本年度表彰としてこの百歳の大表彰を七名の方が受けられました。

住吉さんおめでとうございます。大好きな歌をいつも心に、どうぞいつまでもお元気で過ごしてください。



高森地区では400名のご長寿を祝う

お年寄りのこれまでのご苦労に感謝し、長寿をお祝いする町敬老会が、各校区婦人会、各地区の皆様の協力により、今年も九月十三日から十五日までの三日間、町内八会場で盛大に開催されました。

今年の敬老者は七十四歳が百二十一名、七十五歳以上八十八歳未満が六百六十六名、八十八歳以上が八十七名の計八百七十四名と、金婚(結婚五十年)十二組、ダイヤモンド婚(結婚六十年)五組の皆さんでした。

各地区での敬老会では、元気なお顔でおいちゃん、お



ばあちゃんたちが出席。今村町長やご来賓の皆様から「これまで、仕事や戦争、子育てなど、皆さんのご苦労には計り知れないものがあつたでしょう。その努力の一つひとつが今日の日本の繁栄につながっています。これからも私たちが導いてください。」と祝辞が述べられました。

また、敬老年金と記念品の贈呈として、熊本日日新聞社からの金婚ご夫婦への表彰状伝達などがあり、祝宴では保育園や校区婦人会の皆さんの歌や踊りを楽しみました。

毎年、この敬老会開催にあ



たつては、各校区婦人会の皆さんの料理づくりなどの全面的な協力と、金婚ご夫婦へ手作りでの「銭亀」を寄贈されている旭通の馬原清子さんや、親子二代四十三年にわたり敬老者に記念写真を贈呈されている福永紘喜さん、また、上の岩下芳子さんの高森、色見・上色見の皆さんへのシジミの貝殻ペンダントのプレゼントなど、多方面の方々の温かいご芳志をいただき開催することができましたことを、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



今年のダイヤモンド婚ご夫婦は次の方々が受けられました。おめでとうございます。

ダイヤモンド婚ご夫婦五組を表彰

馬原 黒人さん (86)	野尻 クニさん (87)	住吉 二夫さん (81)	色見 モリ子さん (81)	松岡 勝吉さん (86)	上色見 タキエさん (77)	後藤 末親さん (84)	高森 テルさん (81)	内田 秀憲さん (86)	高森 フミさん (78)
--------------	--------------	--------------	---------------	--------------	----------------	--------------	--------------	--------------	--------------



いつまでも お元気で

八会場で敬老会を開催

八百七十四名のご長寿を祝う

平成7年度の一般会計歳入・歳出決算認定

歳入54億716万7536円

歳出52億8683万7496円

平成8年度の各会計補正予算などを可決

第3回町議会定例会
9月19日～27日



教育委員会委員の任命

■十月四日をもって任期満了となる松野清氏（大字高森一二七三番地の一）が、再任されました。

■十月四日をもって任期満了となる堀田彰氏の後任として、宇藤良夫氏（大字色見一九〇七番地）が任命されました。

専決処分事項の承認

■高森東中学校スクールバス（小型29人乗り二輛）の老朽化による新規購入について、同校の二学期からの通学に間に合わせるため、早急の指名競争入札と発注、契約の必要から、専決処分したことが承認されました。

■消防行政推進のため、小型動力ポンプ付き積載車三台の新規購入について、特殊車輛により改造に時間を要することを考慮し、早急の指名競争入札と発注、契約の必要から、専決処分したことが承認されました。

平成8年度
各会計補正予算

一般会計

台風十二号による公共土木施設災害復旧費に二千五百五十五万八千円、農林水産業施設災害復旧費に三百五十万円の補正のほか、奥阿蘇キャン

一般会計の決算については、来月号で詳しくお知らせします。

	歳入	歳出
一般会計	5,407,167,536	5,286,837,496
国民健康保険	837,789,695	724,351,353
簡易水道事業	182,680,037	177,514,144
住宅新築資金等貸付金	2,391,740	2,155,042
老人保健	865,931,810	862,276,687
誘致工業用地取得及び用地造成事業	40,038,552	33,589,497
鉄道経営対策事業基金	17,615,372	17,613,488
農業用水供給事業	39,739,518	29,502,092

平成7年度 各会計
歳入・歳出決算を認定

（単位：円）

プ場の炊飯棟新築・駐車場などの整備や経常経費の増減により、六千三百二十七万五千円を補正して、平成八年度の一般会計予算総額を五十億三千四百一十六万六千円としました。

国民健康保険

九月二十九日の健康福祉まつりの開催など、健康増進を目的とした「健康づくり推進事業」を行うため、三百八十万円を補正して、平成八年度の予算総額を八億二百六十七万五千円としました。

住宅新築資金等貸付金

貸付金など四百四十一万五千円を補正して、予算総額を一千八百八十八万としました。

簡易水道事業

工事請負費や経常経費の増減により六百九十一万九千円を補正して、予算総額を三億六千六百九十万五千円としました。

農業用水供給事業

基金積立など七百九十七万九千円を補正して、予算総額を二千八百二十二万一千円としました。

人事異動

九月一日付で町職員の人事異動を行いました。

■総務課 ▼広報統計係長 廣木富八（管財係長）▼管財係長 谷川元清（課税係長）
■税務課 ▼課税係長 岩下光廣（広報統計係長）



高森の皆様へ着任のご挨拶

～二度目の勤務ですよろしくお願いします～



なつかしさ いっぱいの高森町
まちの皆さんとの ふれあいをめざします

高森警察署長 安竹 欣一



八月二十六日付の熊本県警異動により、古閑署長の後任として安竹欣一署長（前県警本部勤務）が着任されました。
安竹署長は高森署には新任警察官として着任以来二度目の勤務で、当時のまちの様子などを詳しくお話いただき、また、今のまちの発展を喜んでいただいています。「どこを見ても懐かしかったですね。」を連発の、気さくで優しいお人柄がうかがえる安竹署長。職務上はもちろん方々の散歩方々、まちの昔と今の違いや、まちの皆さんとの心のふれあいを求めての「探索」が続くことでしょう。

八月の県警異動により、高森警察署長を拝命いたしました。四方を雄大な阿蘇の連山に囲まれた素晴らしい景観と人情味豊かな高森で勤務できますことを、心から喜んでおります。
顧みますと、今より三十数年前、新任の警察官として高森署で勤務したことが、今更ながら思い起こされて、懐かしい思いでいっぱいになります。
着任して一ヶ月。まちを歩いておられますと、出会う人たちが気持ちよく挨拶を交わしていただきますし、行き交う子どもたちが笑顔で明るく「おはようございます」「こんにちは」などと折り目正しく挨拶をしてくれます。観光地としての発展が見られ、まちの姿は大きく変わりましたが、まちの人たちの心がふれ合うような温かさがひしひしと伝わってくる光景は、以前とひとつも変わっておらず、とても心が和む思いがいたします。
私は仕事の合間をみては約一時間の「ウォーキング」を楽しんでいます。これは、健康管理と管内の実状を早く覚えるためのものですが、まちの皆さんとの心地よい出合いの重なりが、今後益々ウォーキングにのめり込んでいくのでは...と思う今日この頃です。
当面、高森が初めての妻を案内して、素晴らしい秋の高森、そして南阿蘇の風物詩を精一杯満喫したいと、胸を躍らせています。
この素晴らしい景観と人情味あふれる地域の安全と平穏を守るため、まちの皆さんの協力を得ながら全署員一丸となって治安の維持に万全を期していく所存であります。どうぞよろしくお願いいたします。

医療保険制度・老人保険制度 改正のお知らせ

入院時の食事療養費の自己負担額が変わりました

入院したとき、診療・薬代などは別に、食事代は定額自己負担となつています。この自己負担額が十月一日以降、次のように変更されました。

ただし、住民税非課税世帯等の方は、負担額が軽減されます。「標準負担額減額認定証」が必要となりますので、役場税務課、国民健康保険係で申請してください。（入院時の食事療養費は、高額療養費の支給の対象とはなりません。）

入院時の食事療養費の自己負担（一日あたり）

一般加入者	改正前	改正後
住民税 非課税世帯等 九十日までの入院 九十日を超える入院	四〇〇円 四五〇円	七六〇円 六五〇円
住民税非課税世帯等で 老齢福祉年金を受けている人	二〇〇円	三〇〇円

老人保健の一部負担金額が変わりました

老人保健で、お医者さんにかかる時の一部負担金が、平成八年四月一日から次のように変更されました。
老齢福祉年金受給者で、住民税非課税世帯等の方の入院は今までどおり、一日三〇〇円（二ヶ月間の限度）です。
一部負担金の額は平成九年度以降、消費者物価にに応じて変動することがあります。

外来	改正前	改正後
一ヶ月	一〇一〇円	一〇二〇円
入院 一日	七〇〇円	七二〇円

詳しいことは、高森町役場・税務課・国民健康保険係
TEL 2-1111（内線152番）までどうぞ。

議員提出議案

（意見書提出）

■中小企業の労働時間短縮に係る意見書を関係機関に提出しました。

■平成九年度政府予算編成に係る道路整備予算の確保拡大を求める意見書を関係機関に提出しました。



エミー・ドリッグスさんのレポートから、
相互理解の重要性を考える

あるき エミーの“につぽん見て歩記” 日本とアメリカの文化と風習の違いを考える

日本でもアメリカでも、車は「ブーブー」とクラクションを鳴らします。日本でのこのときの意味は「すみません。あぶないですよ。わたしはここにいますよ。」と思って鳴らす人が多いですね。でも、アメリカでクラクションを鳴らす時の意味はその多くが、「ノロノロしないで早く行け！」なのです。だから、そんな日本の人の気持ちを知らずに、日本に初めて来たアメリカ人は日本の車の「ブーブー」に「何て失礼な人！」と思ってしまうこともあります。

もう一つ。私たちアメリカ人から見て、日本人同士が話すとき、「あーそうですか」や「なるほど」などの肯定的な相づちと、また、相手が話している途中でも「いや、そうではなくて」とかの否定的な言葉の切り返しから、聞いていた人が話し手になることが多いように感じられます。

アメリカ人はこのような場面にあうと、「ちゃんと話を聞いていないんだな」とか「本当はうるさいと思っているんだろう」と感じるのです。

ところがそうではなくて、日本の人は「ちゃんと聞いてるよ」ということを、より相手に分からせるために相づちが多くなり、また、否定的な切り返しでも、それは相手の話を聞いた上で、意見交換が素早く行われているということのようです。また、日本語は漢字が基になっており、一言で意味が通じることが多いですが、英語は最後まで相手の話を良く聞かないとわからないという言語や文法的な違いによることも考えられます。こういった違いはすべての意味で、その国で培われてきた文化や風習の違いによるものであり、もちろん、このどちらが正しいということではありません。

このことをどこかの大学が調査しました。その結果、相手の話に日本人は5秒ごとに相づちをうち、アメリカ人は15秒から30秒間はうなづくことはあっても、相づちはもちろん、何もしゃべらないことがわかりました。

ちなみにこの相づちの言葉は英語では「Oh, really (本当ですね)」や「You're kidding (冗談でしょう)」がありますので、英語を話すときの参考にしてください。

さて、みなさん。アメリカに行かれたらクラクションには本当に気をつけてください。また、外国の皆さん。日本で車が「ブーブー」とクラクションを鳴らしても、悪いジェスチャーをしないくださいね。

エミーさんが日本を良く思っていたいこの期待を裏切らないためにも、車の運転の時は「早く行け！」ではなく譲り合いの心が大切であり、また、人の話はきちんと聞かないといけない、あらためて反省させられますね。



エミーさんは各中学校の英語の先生との二人三脚で授業を行う。
写真は9月13日の高森中学校の英語授業（下田教諭）から。

International Relationship 国際交流



皆さんこんにちは。高森に来て早いもので、もう二ヶ月が過ぎました。日本の生活でまだ慣れないところもありますが、学校の先生、生徒の皆さんや、まちのたくさんの方と友達になることができました。皆さんから助けられながらですが、楽しく毎日を送っています。

さて、日本とアメリカの人の行動や言葉、考え方の違いをお話しながら、理解し合う心や尊重し合う心について、参考にしていただければと思います。

子どもの相談Q&A

子どもの「ツッパリ」とは？

Q うちには俗にツッパリと呼ばれる子どももいて、「自分たちは、ただかっこいいとか好きでやっているのではない。親や大人のやっていることを見れば、オレたちに文句は言えないはず」などと言います。どうしたら良いのでしょうか？

A 親や大人が子どもたちに對し、その子のためと思って厳しく接しても受け入れられないことがあります。これは、子どもの心をうたない何かの問題があるのでは、と私たちは素直に反省してみる必要があるのではないのでしょうか。

そして、子どもさんに一番伝えて欲しいのは、周辺に一方的で身勝手な大人がいるとしたなら、「オレはそんな大人には絶対ならないぞ」と考えて欲しいということです。世の中、そんな大人ばかりではないという。また、その人たちがへの反発からの「ツッパリ」ならば、自分を大切にしたいということですね。

子どもたちに期待する私たち大人は数えきれないほどたくさんいるのですから。

「揺るぐ心をどう受けとめるか」

少年問題カウンセラー 岩佐壽夫氏著から
要約転載



社会みんなの力で子どもの健やかな成長を願う

本町では「優しい人であふれる人権尊重のまちづくり」を推進しています。これには、まちの次代を担う子どもたちの心身両面の健全なる成長が欠かせないことであり、児童福祉面、教育面や本誌でも家庭教育の重要性をうったえ、それぞれに具体的な取り組みをしています。

町連合婦人会（本田美智子会長）においても、「我が子と同じ気持ちで、まちの子どもの育成を」を合い言葉に、積極的に「人づくり・地域づくり」に取り組み、8月20日の火曜日、高森校区婦人会、上町支部（阿南美枝子支部長）で、子ども会活動と力を合わせる中から、社会全体で青少年の健全育成を図る重要性を認識しようという、子ども会育成事業が行われました。



高森校区婦人会・上町支部だより

子ども会育成事業を開催

子どもたちの夏休み期間中の八月二十日午前十時、上町の子どもたち十五名と荒牧重則区長など大人九名が集会所に集まり、料理づくりの実体験や付近の清掃奉仕をしました。

料理づくりでは、慣れない手つきながらも真剣な表情でカレーライスとフルーツサラダ、巻き寿司を作りました。

特に巻き寿司づくりでは、子どもたちは楽しそうにピンクに色づけした寿司飯と黄色の薄焼き卵、海苔、緑のいんげんなどを「クルリ」と巻き、包丁で切るとききれいな巻き寿司の出来上がり喜んでいました。

周囲の清掃でも、子どもたちは汗を流して一生懸命に草取りを行い、その後はみんなでご飯をいただき、食事をしました。

この催しに荒牧区長は「大人と子どもが一体となって、土にまみれる奉仕作業や料理づくりの実体験。そして正座をし、感謝の心を大切にした食事会など、ふれあい交流による青少年の育成ができたことは素晴らしいことです。これから家庭、地域、行政や



写真提供 上町支部 阿南美枝子支部長

私たち区長会などみんなが丸となり、優しい人づくりで明るいまちを作らなければなりませんね。みんなで頑張りましょう」との感想をいただきました。

私たち連合婦人会の活動が、まちのこどもたちの思いやりと助け合いの心を育む一助となれるよう、今後もみんなで頑張ります。皆様方のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

（高森校区婦人会上町支部）

部落差別とその他の差別を どのように考えたらいいのですか

現在の我が国は、戦後の荒廃の中から国民の努力によって、めざましい経済発展をなしとげ、国際社会をリードする立場にたっています。

これに伴い、国民の間にも「民主主義」、「基本的人権」などの言葉が定着し、表面的には民主的・文化的な社会が築かれているようにも見えます。

しかし、私たち国民一人ひとりが自分の生活をあらためて見つめ直すとき、この社会には部落差別、女性差別、障害者差別など、さまざまな差別が残されていることに気づくはずですね。

これらの差別に共通していることは、本人に何の責任もないのに、憲法で保障されている人間の自由と平等が侵害されているということです。

部落差別が他の差別と異っているのは、それが江戸時代に政策的につくりだされた身分差別であるということです。

しかし、部落差別と他の差別には、その歴史的な発生過程に違いがあるとしても、基本的人権の侵害という点では共通性をもった差別であると、とらえることが大切だと思います。

高森町同和教育推進協議会

家庭教育

子どもたちの
すばらしい
心と身体を
育むために

Family
Moral
Education

シリーズ高森良かとこ だから住みたい



田中さんの趣味のグループのみなさんと。手前右が田中雅子さん。

高森の皆さん
どうぞよろしく
お願いします

自然の素晴らしさ…
人の優しさ…
こんないいところ
他にはありません

私たちが日頃見慣れている根子岳。一年を通して、季節ごと、朝夕ごとにその姿を変化させ、見る者を飽きさせない素晴らしい景観であると、観光客の皆さんから絶賛されています。

根子岳だけでなく、このように高森の景観に魅せられて、また高森の人情に魅せられての「Uターン」と「Iターン」で、実際に高森に住んだ人やこれから住みたいという人もたくさん。

これらのことについては現在、阿蘇広域行政事務組合と各町村でも取り組みが行われており、今回この中から高森に移り住むという「Iターン」に目を向けてみました。

「Iターン」による高森転入者と将来にわたって高森に定住すると思われる数の正式な調査がありませんが、その一面として色見・上色見地区を中心にしての「別荘」建築からの固定資産税の家屋調査の実数を調べてみると、その数は平成七年度までに百九十棟にも上っていることがわかりました。

これがすべて高森に定住されるという訳ではないでしょうが、「ぜひ高森に住みたい。高森の人と交流したい。」という方を取材する機会がありましたのでまとめてみました。

この方は現在、熊本市に住まいの田中育郎、雅子さんご夫妻。

田中さんご夫婦は、二十年前から高森に野草を見に来たりしながら、特に根子岳の景観に魅せられ、昨年色見地区の別荘分譲地に土地を取得して今年六月に建物完成。現在は毎週末には高森での「生活」状態のことで「何となく」も絶景の根子岳と、まわりのいろいろな人とお話ししてみても、その優しい人情に惚れ込んだということがあります。

また、「今は主人の仕事の都合で定住できませんが、退職したら絶対高森に住みたいですね。道路も整備されて熊本市まで五分程度。高森温泉館でのノンビリ入浴も気が休まります。私の友人、知人にも仕事を変わってでも高森に住みたいと思っている人は多いですよ」とのこと、あらためて「まち」の良さを再認識。

そして「高森の人と交流を深め、まちのお役に立てることなら協力もしていきたいですね。そうやって『高森の人』として、まちの皆さんから認めていただく努力を怠れないことが大切だと思っています。」と力強く語っていました。



田中さんの「造形盆栽」はこの写真の他、イヌタデ（アサギソウ）やサギソウなど野草そのものを題材にしたものが多く、環境や自然を大切にみつめる心にもつながります。

交通安全 Traffic Safety



高森町交通安全推進協議会

まちの交通安全はこの会議からはじまります

交通安全は、日頃の努力の積み重ねから

ようというものです。

九月十日火曜日、林業総合センターで秋の全国交通安全運動についての具体的な取り組みを行おうと、この交通安全推進会議を開催しました。

会議には町内の各地区、団体、事業所、官公署、学校、保育園、幼稚園など、各分野の皆さんが出席し、高齢者の交通事故防止とシートベルトの徹底着用をめざした交通安全運動のすすめ方を話し合いました。

これにより、九月二十一日から三十日までの運動期間中に街頭指導、街頭キャンペーン、児童・生徒の交通安全教育などについての実施計画を決定し、これを基にして各分野毎にそれぞれ運動が進められました。

その具体的な運動の一つとして、今年も高森保育園では九月二十日に保護者会活動（白石一弘会長・田代靖人ひまわりクラブ会長）の一環として、親子交通安全教室を行い、また、子どもたちは郵便局前の高森保育園跡地で通る車のペダントを配って、交通安全を運転者の皆さんに呼びかけました。



ペダントを渡し、「ゆっくり走ってください」などと交通安全を呼びかける園児たち。（高森保育園跡地）



駅長さんにもペダントを贈呈（高森駅）

消防なんでも南部分署 地震!! そのとき火の始末は?



■火が出たら、何をおいても初期消火
小さな火なら、わずかな時間で誰にでも消えます。炎が天井に達するまでに確実に消化しましょう。

■揺れがおさまったらガスの元栓など、すべての火を始末する
揺れは長くても一分くらい。やけどに気をつけて火の始末をしましょう。

■まず、自分の身を守る
揺れている間はテーブルや机の下などに隠れて、落下物や家具の転倒などから身を守り、冷静さを失わない。

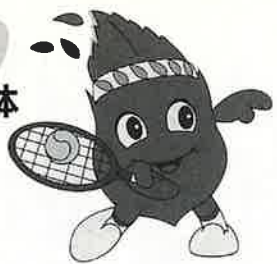
「グラツッ」ときたら 火の始末とよく言われるように、地震の揺れを感じたら火を消すことは、火災から身を守るための大事なポイントです。
でも、揺れが大きくてすぐに火の始末ができない場合は、あわてずに次のことに注意しましょう。

甲種防火管理者 資格取得講習会のお知らせ

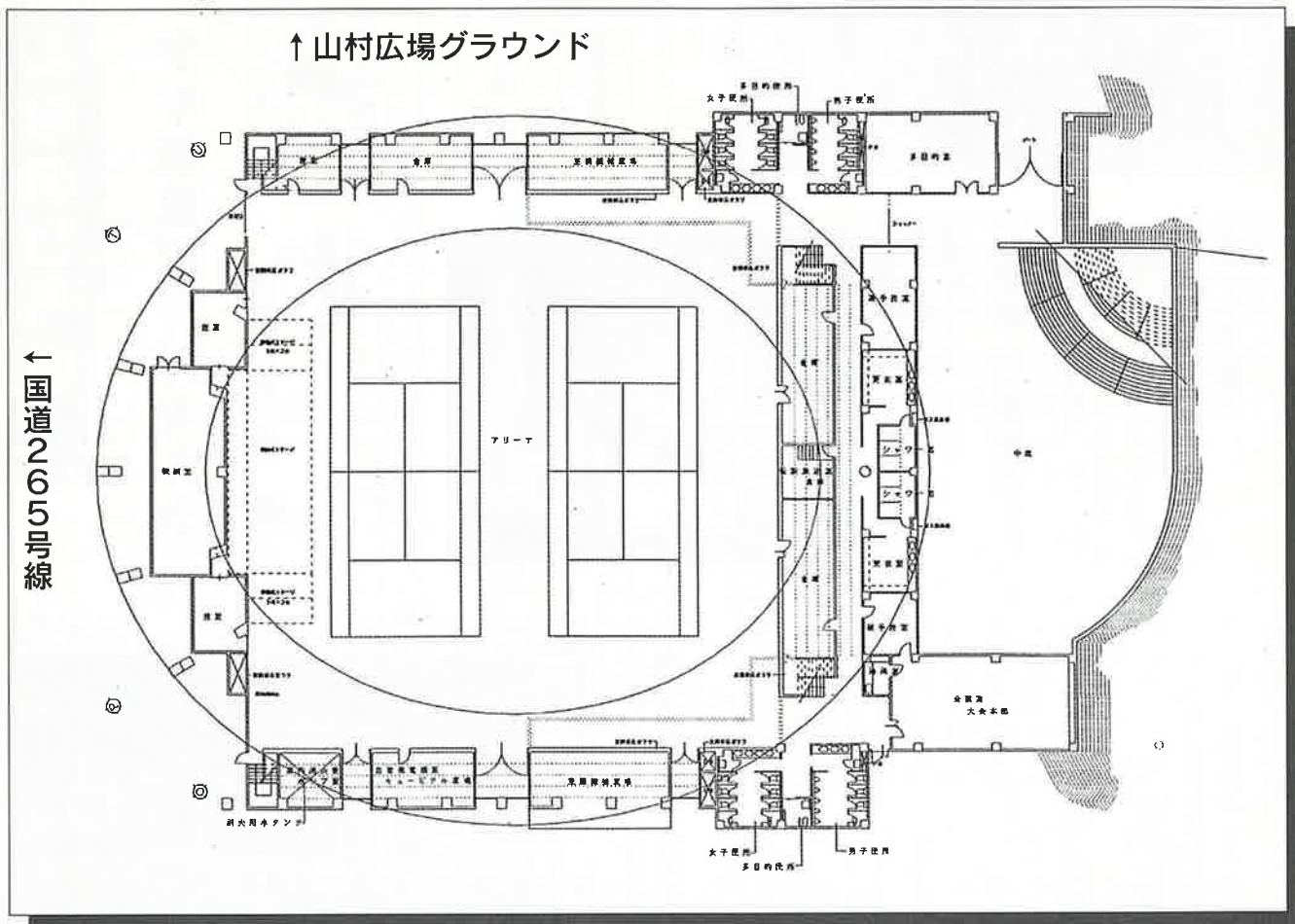
消防法施行令第三条第一項第一号の規定に基づく、防火管理者資格取得のための講習会を次のとおり実施します。

- 日時 十一月十四・十五日 午前九時から午後四時二〇分 この二日間とも受講しないと修了証は交付できません。
- 場所 消防本部 会議室
- 定員 六十名
- 試験申し込み 講習受付期間 十月十五日から講習前日まで
- ・申し込み 消防本部、分署、分駐所までどうぞ。
- 受講料 無料
- その他 図書代金 防火管理六法、防火マニュアル、その他資料 二千八百円

詳しいことは…
阿蘇郡阿蘇町大字黒川一四二三の一 阿蘇広域行政事務組合消防本部 予防警防課
TEL・0967-32-0024
までどうぞ



21世紀へスマッシュ!



会場内平面図

**運営面で皆さんの
お知恵とお力を拝借
具体的な取り組みを行う
専門委員会を設立**

大会運営のためには、会場づくりや選手、役員受け入れ、式典、競技など、大会の表の部分だけではなく、宿泊、食事、輸送、交通、通信、広報、記録、警備、消防、医療衛生、教育、産業、観光面などたくさんの方の力が必要です。

これまでも常任委員による準備委員会を中心に準備をすすめてきましたが、これからはより具体的な準備をすすめる必要があります。実行委員会を設立し、各分野ごとの専門委員会を組織して連携を図りながら実行面での活動を目指していきます。

いずれにしても、大会一年

**高森の素晴らしさを
全国に発信
大会をまちおこしに生かす**

この大会開催をまちおこしに生かさない「手」はありません。特に文化、産業、観光、教育、福祉面の発展に役立たせるため、既存の物の見直し、掘り起こしと、新しい物の創造など、まちの皆さんの積極的かつ、色々なアイデアや取り組みをお寄せください。

高森町 国体推進係
教育委員会内 内線168番

次世紀への足がかりをめざして

発表!

「高森国体」のメイン会場が決定



会場完成予想図

**さあこれからが正念場
来年秋の完成を目指して行動開始**

本誌八月号で正式決定をお知らせした第54回「熊本国体」。町ではこれまで、平成十一年十月二十三日から二十七日まで本町で開催されるテニス競技のために、色々な準備を進めてきました。このほどメイン会場の構想がまとまり、建設工事のための準備を始めました。

山村広場横に ドーム式の大屋根

メイン会場には山村広場（上色見字慶恩地内）横の現在の駐車場から国道出口までにかけての約四一〇〇㎡の敷地に、一階二六七一㎡、二階一九八㎡、延べ床面積合計三八六九㎡の総合体育館を建設します。

複合的、多目的な 利用が可能

利用面では横の山村広場グラウンドとすぐ上に位置する高森温泉館利用者などを考慮し、町内外の方が有効かつ複

会場内設備

内部は国体規格テニスコート二面と観客席は七百七十席。催し物などでテニスコートを使用しない場合は、収納式のステージと共に二千八百五十名以上の観客が収容可能なホールとして使用できます。

合的な利用が行えるよう配慮しています。

また、テニス競技だけでなく体育面の行事はもちろん、文化、レクリエーション、会議、イベント、健康づくり面など、多目的な利用にも活用できる施設内容となっています。

第13回 少年剣道招待錬成大会

八月二十四日(土)、青少年の健全育成を目的とした招待錬成剣道大会(今村俊男会長)が、今年も高森中学校で開催されました。大会には県内外から小学校男子四十三、女子二十五、中学校男子三十五、女子三十の各団体と個人参加を含み、約八百名というたくさんの選手が参加して熱戦が繰り広げられ、高森の選手も大健闘。小学校男子団体や個人戦での優勝など、その健闘が光りました。

団体の部 優勝

■小学校男子
高森少年剣道クラブA
(選手 安方裕二、木津京三、高木陽一郎、植田雄貴、木村勇太)



■小学校女子 龍田少年剣道場
■中学校男子 西山中
■中学校女子 白水中

個人戦の高森選手結果

■小学校男子低学年
植田雄貴(優勝) 木村允哉(準優勝) 木津京三(ベスト8)
■小学校男子高学年
安方裕二、木村勇太(ベスト8)
■中学校女子個人
植田智美(三位)

地域や学校・園などの楽しい話題や催しの情報・報告をお寄せください。(広報たかもり)



まちをきれいに

自分たちでできることはみんなの力を合わせて

私たちが気持ち良く住み、暮らすためには、環境美化の心がけと行動は大切なものです。

本町でも、地域や老人会、婦人会、学校、子ども会、職場などでの、道路、河川、公共施設の空き缶拾い、草刈りなどのボランティアによる清掃作業はたくさん行われています。

こういった、協力と助け合いの心による具体的な行動は、明るい社会づくりには欠かせないものです。

アスペクタに全員集合!!

10月27日は無料開放します

大阿蘇感謝デー開催



アスペクタでは、今年オーブン十周年を記念して、十月二十七日(日)に「大阿蘇感謝デー」を盛大に開催します。
楽しい企画と催しもので皆様こゆつくりお過ごしください。

文化発信ゾーン

- 阿蘇の伝統芸能公開
- 童謡コンサート・大合唱
- 人気キャラクターショーなど
- 小学生マッスルチャンピオン大会(体力自慢)

物産グルメゾーン

- 阿蘇の特産品展示・販売
- 大阿蘇鍋(阿蘇の特産品で作る新メニュー)

まるごと体験ゾーン

- 草泊まり体験 ●伝承遊び体験 ●アウトドアスポーツ ●動物ふれあいコーナー ●フリスビードック熊本大会 ●愛犬マナー教室(百頭を十月中旬のRKKテレビで募集) ●ウオーキングラリー大会

当日は入園料が無料となり、遊具施設も無料サービスします。
ご家族でそしてお近所お誘い合わせてお越しください。

TEL 7-1161

主催 熊本県・グリーンピア南阿蘇「アスペクタ」

親子ソフトボールとグラウンドゴルフがナイターで開催

八月二十六日(月)の午後六時から山村広場において、ナイターにより、親子ソフトボールとグラウンドゴルフ大会が行われました。
大会では親と子として、他校との交流がはかれるなど、みんなで楽しい時を過ごしました。

大会結果

- ▼ソフトボールの部
・優勝 色見小、高森小
・三位 高森東小
- ▼グラウンドゴルフの部
・優勝 草部南部小A
・準優勝 色見小A
・三位 草部南部小B

10月14日は鉄道の日 写真コンテスト作品募集

明治5年10月14日の新橋～横浜間の鉄道開通を記念して、「鉄道の日」が設けられました。これに合わせて南阿蘇鉄道では、小学生のトロッコ列車体験乗車や表彰などの事業を行います。また、次のとおり写真コンテストも行いますので、奮って応募ください。

応募要項

- 作品内容 今年九月以降に撮影した「鉄道の日」にふさわしいもの。一人二点まで。
- 四つ切りプリント(Wプリント可)リバーサル使用の場合は、プリントで受け付け。
- 入賞者の版権は主催者に属します。
- 応募方法 郵送か直接持参。
- 締め切り 十一月三十日の消印まで有効。
- 表彰 南阿蘇総合開発促進協議会長賞(賞金五万円と賞状)、優秀賞(賞金三万円と賞状)、入選(賞金一万円と副賞)、佳作(賞品授与)。
- 発表 十二月
- 送付先・問い合わせ 阿蘇郡高森町大字高森1537-2 南阿蘇鉄道株式会社 TEL 09676-2-11219

アイラブ ゆうちゃん



「燃える若きやもん」「お母さんといっしょ」「動物は友だち」登場者募集中

文芸 POETRY PAGE

肥後狂句

八月例会入選句 (阿蘇御神火会)

寝たい マスコミは断つてくれ
がんばれ 貧乏しても子は宝
選挙近し 母校に寄付の肝太え
どきやんあるか バブルで儲けたつばかり
選挙近し 屋台にも居る評論家
選挙近し 朝風呂会もある派閥
脱線して 大爆笑の湧く弔辞
がんばれ 次の辞令は管理職
寝たい 夜どおしヨヘホ踊ったつ
寝たい 徹夜続きの救急医

俳句

(高森菜の花句会)

秋の道風が分けゆく村境
客来ると障子縹ふ秋深む
古き衣の母の匂いや秋菊
誰彼と出会い嬉しき敬老会
母愛でしりんどうを今供華として
金婚の過ぎ来し山河月の宴
こだわりは捨てきれぬまゝ秋ざくら
御成り跡偲ふ辺りのおもひ草
佛顔に夕日照り映ゆ秋の寺
空に浮き草にうかびて独活の花
梨をむく娘の手つき女かな
コスモスの花占いの人を待つ

弥永 ふき
内田 フミ
吉井千恵子
桐原 寿
山村 文子
林 久恵
古庄 泰子
平田るり子
馬原 要子
岩下 扶美
渡辺 恵
勝木 良子

県のお知らせ

十月は労働保険
適用促進月間です

労働保険
働くみんなの安心保険

労働保険の加入手続きはお済みですか？
労働省では、毎年十月を「労働保険適用促進月間」に定め、まだ労働保険に加入していない事業所に対して加入の呼びかけをしています。

労働保険とは、労災保険と雇用保険を総称したもので、政府が管掌する保険制度です。勤労者を一人でも雇ったなら加入しなければなりません。

詳しいことはお気軽におたずねください。

熊本県 雇用保険課

TEL 096-383-1111
内線5265

薬物乱用防止の
輪を広げましょう

覚せい剤の使用にからんだ児童・生徒の事件が全国的に相次ぎ、また青少年を中心として大麻の喫煙も増加するな

国民年金だより

第3号被保険者特例届けは平成九年三月三十一日まで
お早めに届け出を

厚生年金や共済組合に加入されている方に扶養されている配偶者は、国民年金の第3号被保険者の届け出が必要で、遅れて届け出をした場合、二年前までの年金が受けられなくなる場合があります。しかし、法律が改正され、平成九年三月三十一日までの期間中に届け出を行えば、昭和六十一年四月以降の第3号被保険者の未納期間が納付期間とされ、将来受け取る年金の額に反映されます。

この特例は届け出はすでに年金を受けている人も対象となります。

第3号被保険者の届け出をしていなかった方や届け出をしたかどうかからない方は、至急、国民年金係までご相談ください。

高森町役場・町民福祉課 国民年金担当 TEL 2-1111

一日行政改革委員会参加者
意見発表者を募集

期日 11月11日(月) 午後2時から
会場 KKRホテル熊本(熊本市)
問い合わせ・申し込み

〒860 熊本市二の丸1-4
総務庁 熊本行政監察事務所
TEL 096-324-1662 FAX 096-324-1663

行政改革委員会では次のとおり、熊本市で規制緩和についての皆様からご意見、ご要望をお聞きする「熊本市一日行政改革委員会」を開催します。

参加申し込み方法

十月三十一日までに葉書、電話、FAXでお申し込みください。定員二五〇名になり次第、締め切らせていただきますので早めにお申し込みください。

広報たかもり昔話

昭和三十四年八月一日生まれ、今月で四十四歳の「広報たかもり」三十七歳と二ヶ月の間のたかさんの思い出の中から、今にも通じる、これからの「入づく・まちづくり」に役立つ話や皆さんの優しい心にうったえるそんな昔話のはじまりはじまり！

昭和五十一年十月号
南阿蘇国民休暇村がオープン

観光行政の重点策として県と町が誘致した南阿蘇国民休暇村が十月一日にオープンしました。これは国民の保健休養を目的とした施設で、鉄筋三階建て総工費四億二千万円の建物に二二一名(現在の定員は二〇二名)が宿泊できます。

町ではこの施設が将来の「観光高森」の核になるものと各地からの利用に期待しています。広報たかもり 第二〇六号から

休暇村が二〇歳の成人式

このオープンから早いもので、南阿蘇国民休暇村(現名称「休暇村南阿蘇」)は今年一日に満二〇歳を迎えました。

このオープンには高森と南阿蘇の自然・景観の素晴らしさを内外に広くアピールし、「観光地たかもり」のイメージづくりのために大きく貢献してきたと言えます。これを契機とし、また他の観光施設の努力と発展により、平成七年度は八三万人(休暇村施設利用者は二六万人)もの人が高森を訪れるようになりました。

国税広報

振替納税のすすめ

所得税と個人事業者の消費税を納める方法として、便利な「振替納税」の制度があります。

これは、銀行や農協などの預貯金口座から振り替えて自動的に納税することができ、制度で納付を忘れることもなく、また、納税の手間も省けて大変便利です。

まだご利用でない方は、簡単な手続きで済みますから、早い機会にぜひご利用ください。振替納税の申し込みと詳しいことはお気軽におたずねください。

阿蘇税務署

TEL 0967-22-0551

青年海外協力隊員募集

募集説明会を開催します。

日時 十月十五日(火)、十月十八日(月) 午後六時半
場所 熊本市国際交流会館
内容 派遣のシステム、待遇、隊員の体験発表など。
申し込みや予約は不要です。
問い合わせは：
熊本県庁 国際協力班
TEL 096-387-7527

年金相談

国民年金、厚生年金、社会保険についての相談を受けます。お気軽においでください。

とき 十月二十三日(水) 午前十時から午後三時まで
ところ 林業総合センター 一階の林業相談室

入札結果 (五百万円以上)

工事名	工区	請負金額(円)	請負者
町中団地道路改修工事	8/20~10/31	5,809,200	(有)三森建設
旭A団地建替工事(木2)	9/6~9/2/5	28,634,000	(有)勝木工務店
旭A団地建替工事(木平)	9/6~9/2/5	28,634,000	(有)古寺工務店
湧水館周辺整備工事	9/7~9/2/28	17,489,400	(株)藤本組
大戸の口・本河原線道路改良工事(1工区)	9/20~9/3/17	73,542,000	(株)草村企業
社倉・蔵地線道路改良工事(1工区)	9/20~9/3/17	60,934,800	(株)藤本組
社倉・蔵地線道路改良工事(2工区)	9/20~9/3/17	60,955,400	(資)石原建設
大戸の口・本河原線道路改良工事(2工区)	9/20~9/3/17	48,250,350	(有)興昌建設

休日
在宅医

診療は午前9時から午後5時まで

10月10日	立野病院	Tel 0111
10月13日	みなみ阿蘇クリニック	Tel 2030
10月20日	藤本医院	Tel 0020
10月27日	平田医院	Tel 0216
11月3日	馬原内科医院	Tel 0646
11月4日	東医院	Tel 0309
11月10日	中村医院	Tel 2333
11月17日	立野病院	Tel 0111

*都合により変更になる場合があります。テレホンサービスでお確かめください。② 2222

編集後記

朝食は一日の脳の働きを左右する大切なもの

「次の編集後記にや、こん話が面白かばい」や「これは大事な物だけん、ここにきちんとしまっておこうが、次の時には「アレ」？何を書こうとしようとしたか」や、「あらら、どこになおしたか」なんていうことがこの頃ちよくちよくの四十二歳の私。「どうとう脳の老化現象バィ」と、脳の働きについての本を探すとたくさんありました。

これは、「思い出せないが、面白い話があった」…「どこかは忘れたが、大切に仕舞った」ということは覚えていて、ということであり、本に書いてある「脳の活性化法」を一生懸命に実行すれば、ちよつとは「ましになる」と無理矢理に安心する私。

その中で気になる話の一つ。それは、「脳は大飯喰らい。一日のエネルギーの源である朝食はきちんと摂ろう」ということでした。

これは成長期の子どもたちには特に言えることで、近頃流行の「朝飯喰い」なんて、近頃流行のことです。皆さんのお宅でもご注意ください。皆さんのお宅でも、書きたかった編集後記とは違いますが、(と思いましたが)何とか紙面を埋めることができました。(おそまつ) 広報たかもり 岩下公治

あめてた

おくやみ

1996. 8月受付分 敬称略

赤ちゃん
たんじょう

佐藤 拓己 ちゃん 男 母 幸か 助き 子
(上在) 7/23 生
児玉 亮祐 ちゃん 男 母 幸か 助き 子
(今村) 8/6 生
宇藤 秀樹 ちゃん 男 母 幸か 助き 子
(西丁) 8/11 生

すえながく
お幸せに

(松本 待夫 中村 8/2
(工藤) 和子 陽 町
(中村 光広 菊 陽 町
(村下) 美和 高森 村山
(田上 吉郎 津留 新町
(藤本) まゆみ 白水 村
(桐原 徹 高森 天神市
(大塚) 美樹 熊 本
(土橋 広幸 高森 旭通市
(舩田) 優子 徳 島

おくやみ
もうしあげます

住所 御遺族統柄死亡者年齢
永野原 古庄 幸男 母 古庄 リツ 87
高森 佐藤洋一郎 父 佐藤 次一 80
高森 瀬井 悦老 子 瀬井 和起 0
津留 野尻 三佐乙 夫 野尻 計人 85
色見 工藤 ツミ 夫 工藤 末晴 78

人口の動き

(8月末日現在)
世帯数 2,576 (-4)
男 3,892 (±0)
女 4,183 (-6)
総数 8,075 (-6)

善意の灯

ありがとうございました
(敬称略)

■町社会福祉協議会へ
<香典返し> 佐藤洋一郎 瀬井悦老
佐藤千鶴代
■広報送料寄付 林裕文(札幌市中央区) 梅崎貴美子(大阪府柏原市)
林敬昌(熊本市)